

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年9月30日

【事業年度】 自 2012年1月1日 至 2012年12月31日

【会社名】 バークレイズ・バンク・ピーエルシー  
(Barclays Bank PLC)

【代表者の役職氏名】 グループ・ファイナンシャル・コントローラー  
(Group Financial Controller)  
ピーター・エストリン  
(Peter Estlin)

【本店の所在の場所】 英国ロンドン市 E14 5HP チャーチル・プレイス 1  
(1 Churchill Place, London E14 5HP, United Kingdom)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 平川 修

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03(6888)1000

【事務連絡者氏名】 弁護士 福田 淳  
同 長谷川 敬洋

【連絡場所】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03(6888)1000

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【提出理由】

平成25年6月28日付をもって提出致しました有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものではありません。

## 2 【訂正事項】

(注) 訂正を要する箇所及び訂正した箇所には、下線を付して表示しております。但し、タイトルとして下線が付されている箇所を除きます。

# 第一部 【企業情報】

## 第6 【経理の状況】

### 1 【財務書類】

(訂正前)

財務書類に対する注記  
前略

中略

#### 36 年金及び退職後給付

中略

#### 認識額

中略

当グループの給付債務には、海外の年金に関する383百万ポンド(2011年:345百万ポンド)及びその他の退職後給付に関する73百万ポンド(2011年:71百万ポンド)が含まれていた。給付債務合計25,407百万ポンド(2011年:22,994百万ポンド)のうち、326百万ポンド(2011年:334百万ポンド)は全額非積立型であった。当行の給付債務24,099百万ポンド(2011年:22,994百万ポンド)のうち、133百万ポンド(2011年:150百万ポンド)は全額積立型であった。

中略

### リスク管理

中略

## 資金調達リスク - 流動性

中略

### アブサ・グループの流動性管理（監査済）

流動性リスクは、アブサ・グループについては、現地通貨、資金調達及び規制の要件のため、別途管理されている。

グループ余剰流動性の他に、2012年12月31日現在、アブサ・グループは、アブサ固有で予測されるストレスによる資金流出に対応するために、460億ポンドの余剰流動性資産を保有している。余剰流動性は、南アフリカ国債及び英国大蔵省証券から構成されている。

後略

（訂正後）

前略

財務書類に対する注記

中略

36 年金及び退職後給付

中略

### 認識額

中略

当グループの給付債務には、海外の年金に関する383百万ポンド（2011年：345百万ポンド）及びその他の退職後給付に関する73百万ポンド（2011年：71百万ポンド）が含まれていた。給付債務合計25,407百万ポンド（2011年：22,994百万ポンド）のうち、326百万ポンド（2011年：334百万ポンド）は全額非積立型であった。当行の給付債務24,099百万ポンド（2011年：21,679百万ポンド）のうち、133百万ポンド（2011年：150百万ポンド）は全額非積立型であった。

中略

## リスク管理

中略

## 資金調達リスク - 流動性

中略

## アブサ・グループの流動性管理（監査済）

流動性リスクは、アブサ・グループについては、現地通貨、資金調達及び規制の要件のため、別途管理されている。

グループ余剰流動性の他に、2012年12月31日現在、アブサ・グループは、アブサ固有で予測されるストレスによる資金流出に対応するために、46億ポンドの余剰流動性資産を保有している。余剰流動性は、南アフリカ国債及び英国大蔵省証券から構成されている。

後略